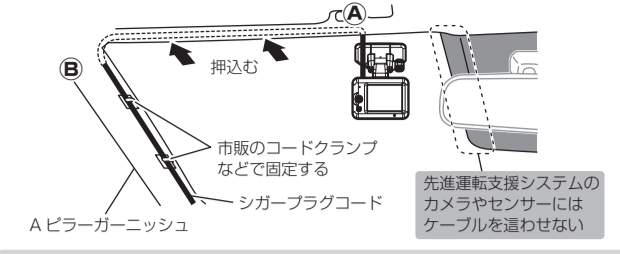


① シガープラグコードの配線の取回しを行なってください。

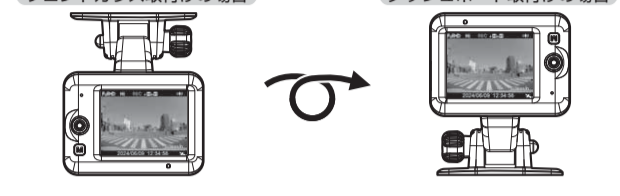
- ・A部はルーフライン内に押し込んでください。
- ・B部は市販のコードクランプなどでAピラーに貼り固定してください。
- ※カーテンエアバッグには固定しないでください。カーテンエアバッグ作動不良のおそれがあります。



- ・運転の妨げにならないように、市販のコードクランプなどを使用し、配線の取回しを行なってください。
- ・地デジやラジオ、ワイパー、ETC等のケーブルと一緒に束ねないようにしてください。
- ・先進運転支援システムのカメラやセンサーなどへケーブルを近づけて配線を行わないでください。
- ・ケーブルの余長を車両 ECU やプロアモーターなどの付近へ束ねないでください。各装置より離して余長処理を行なってください。

■ダッシュボードに取付ける場合

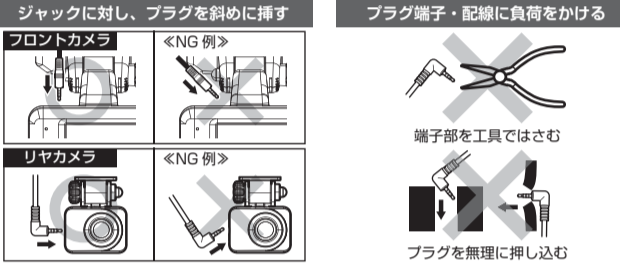
本製品は内蔵の G センサーにより自動で上下を判別し、液晶表示が反転します。



カメラケーブルを配線する

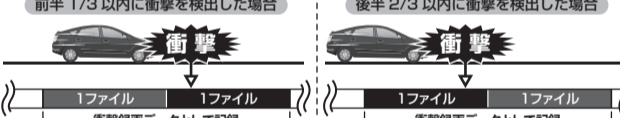
- ※本書ではフロントガラス/リヤガラスへの取付けを例に説明を行います。
- 1) カメラケーブルの配線の取回しを行なってください。
- ・運転の妨げにならないように、市販のコードクランプなどを使用し、配線の取回しを行なってください。
- ※地デジや ETC 等のコードと一緒に束ねないようにしてください。

カメラケーブル施工時の注意について
カメラケーブルを抜き挿しする際はプラグ部に荷重がかからないようにまっすぐに抜き挿ししてください。



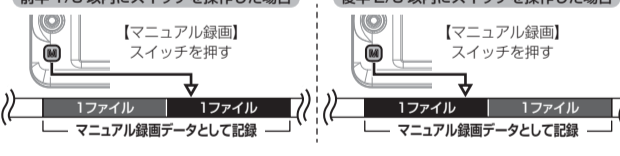
■衝撃録画データ / 駐車監視衝撃録画データ / 駐車監視衝撃クイック録画データ

- ・本製品内蔵の G センサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点のファイルおよび前または次のファイルを「衝撃録画データ」として記録します。また、駐車監視モード中に衝撃を検出した場合は「駐車監視衝撃録画データ」として記録します。
- ・駐車監視モード中の録画方式を「衝撃クイック録画」に設定した場合、通常時は動作を停止 (スリープ) しています。衝撃を検出すると起動し、起動後の 2 ファイルの映像を記録後、再度動作を停止 (スリープ) します。
- ・G センサーの感度は設定により感度調整することができます。



■衝撃クイック録画 (駐車監視モード)
衝撃検出後に起動し、録画を開始するため、衝撃を検出した瞬間の映像は記録できません。

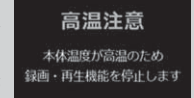
■マニュアル録画データ
・本製品の【マニュアル録画】スイッチを押すと、スイッチを操作した時点のファイルおよび前または次のファイルを「マニュアル録画データ」として記録します。



▲ 注意

- ・自動車の機能の妨げになる場所やエアバッグの展開範囲には取付けないでください。エアバッグ作動時に本製品が乗員に当たるおそれがあります。
- ・ダッシュボードの形状や素材によっては貼り付きにくい場合があります。また、経年劣化等により両面テープを剥がす際に貼付面が破損するおそれがありますのでご注意ください。そのようなことが予想される場合、ルームミラー裏側フロントガラスへ取付けを行なってください。

ダッシュボードへの取付けはダッシュボードの熱が伝わり、「高温注意 本体温度が高いため 録画・再生機能を停止します。」のメッセージ表示がフロントガラスへの取付けに比べ出やすくなります。頻りに表示される場合はフロントガラスへの取付けをおすすめします。
※メッセージ表示中は録画をおこないません。本体温度が下がるまでお待ちいただき、再起動を行なってください。



▲ アドバイス

- ・画面の上下方向は起動時に判別しているため、使用中にフロントカメラを反転しても画面は反転しません。その場合は、再起動を行なってからご使用ください。
- ・ダッシュボード取付けの場合はカメラケーブルの L 字側端子をフロントカメラに接続してご使用ください。

■本体を取外す

- 角度調整ネジを緩めて、本体を引抜き取外します。



▲ 注意

- ・取付後は角度調整ネジを確実に締めてください。緩いと走行中に外れるおそれがあります。
- ・角度調整ネジを強く締めすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。
- ・定期的なネジの緩みがないか点検を行なってください。

- 2) リヤカメラのカメラ接続端子に付属のカメラケーブルを「カチッ」と音がるまで挿し込み接続します。



▲ アドバイス

- ・本体をダッシュボードに取付ける場合は、カメラケーブルの L 字側端子をフロントカメラに接続してご使用ください。
- ・フロントカメラをフロントガラスに取付ける場合、カメラケーブルの接続方向に指定はありません。設置する箇所の状況によって、最適な方向で取付けを行なってください。

- 3) フロントカメラのカメラ接続端子にカメラケーブルを接続します。



▲ アドバイス

- 録画面面の表示はスイッチを【◀】または【▶】方向へ長押しするたびに、フロントカメラの映像とリヤカメラの映像が切り替わります。

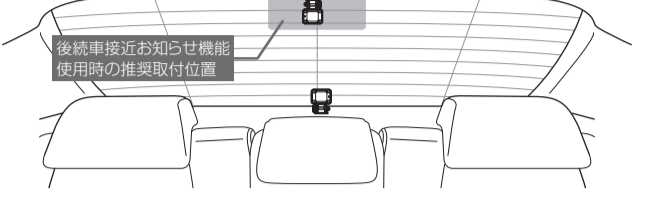


リヤカメラを取付ける

リヤカメラは必ず下記内容をご確認のうえ、リヤガラスまたはリヤトレイ等に取付けてください。またフロントカメラ取付け時の注意事項も参考にしてください。

リヤカメラを取付ける前に下記内容を必ずご確認ください。

- ・リヤガラスが可動する車両やリヤガラスにフィルムを貼っている車両の場合、リヤカメラはリヤトレイなどに取付けてください。
- ・リヤガラスにスモークフィルムが貼られた車両は、後方の道路状況が見えにくい映像が記録される場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・電動リヤサンシェードなど車両の装備と干渉しないことを確認の上、取付けを行なってください。
- ・ワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取付けてください。範囲外に取付けるとリヤガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見づらくなる場合があります。
- ・両面テープの貼付面がリヤガラスの電熱線と重ならないように取付けてください。
- ・ラジオアンテナ付近にリヤカメラの取付けやカメラケーブルの配線を行うとラジオの受信感度が下がることがあります。
- ・後続車接近お知らせ機能を使用する場合、取付位置に条件があるため、リヤガラス上部・中央への取付けを推奨します。



動作を確認する

- GPSの受信を確認する
車両キースイッチを ON にし、本体起動後、GPS アイコンが表示されることを確認してください。

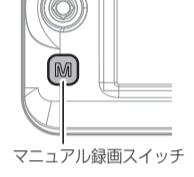
- ※ GPS を受信することで本体の日時が設定されます。
- ※ GPS の受信には数分〜数分かかる場合があります。

▲ アドバイス

衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による表示が正常に動きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・森の中など) その場合、場所を移動してから確認を行なってください。

■マニュアル録画の動作を確認する

- 1) LED ランプが緑点灯している時に、ラジオやオーディオを鳴らした状態で、【マニュアル録画】スイッチを押してください。
- 2) 「ピピッ」と音が鳴り、液晶画面の「REC」表示が「REC M」に切りかわり、音声および録画データを記録します。
※マニュアル録画中は LED が緑点滅します。
※音声は自動で録音されます。



▲ アドバイス

- お買い上げ時の録音設定は【ON (大)】になっています。設定で【ON (小)】や【OFF】にすることもできます。

■記録した映像を確認する

本メインメニューから再生し、記録した映像で下記内容を確認してください。

- ※スイッチを【▶】または【▶】方向へ長押ししてフロント/リヤの表示切替を行い、リヤカメラ映像も正常に記録されていることをご確認ください。
- ・「常時録画」内の現在の日時をもとにしたフォルダー内に、車両キースイッチ ON から OFF までの映像が正常に記録されていること。
- ・「マニュアル録画」内の現在の日時をもとにしたフォルダー内に、マニュアル録画スイッチの操作で記録した映像が正常に記録されていること。
- ・録画データに音声録音されていること。

保存先フォルダー名・ファイル名について

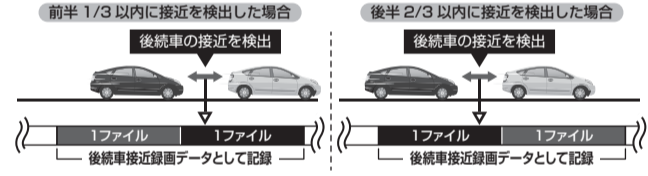
本製品が記録したデータは、各項目ごとのフォルダーへ録画を開始した日時・録画データの種類のをもとにしたファイル名で保存されます。

●フォルダー構成

SD カード	NORMAL	FRONT	フロントカメラでの全録画データを保存
		REAR	リヤカメラでの全録画データを保存
GSENSOR	FRONT	フロントカメラでの衝撃録画データを保存	
	REAR	リヤカメラでの衝撃録画データを保存	
MANUAL	FRONT	フロントカメラでのマニュアル録画データを保存	
	REAR	リヤカメラでのマニュアル録画データを保存	
R_NEAR_REC	FRONT	フロントカメラでの後続車接近録画データを保存	
	REAR	リヤカメラでの後続車接近録画データを保存	
P.NORMAL	FRONT	駐車監視モード中のフロントカメラでの全録画データを保存	
	REAR	駐車監視モード中のリヤカメラでの全録画データを保存	
P.GSENSOR	FRONT	駐車監視モード中のフロントカメラでの衝撃録画データを保存	
	REAR	駐車監視モード中のリヤカメラでの衝撃録画データを保存	

■後続車接近録画データ

後続車接近お知らせ機能の録画設定を【ON】に設定した場合、後続車が自車に接近したことを検出した時点のファイルおよび前または次のファイルを「後続車接近録画データ」として記録します。



録画領域について

- ・お買い上げ時の設定では microSD カード全体の 80% を常時録画、20% をイベント録画の領域として設定されています。
- ・設定によりイベント録画のデータ保存容量の割合を【10% / 20% / 30%】から選択することができます。
- ・イベント録画領域の設定を変更すると、常時録画の保存容量の割合も連動して変更されます。
- ・駐車監視常時録画は常時録画の領域、駐車監視衝撃録画はイベント録画の領域に含まれます。そのため駐車監視モード中に記録上限に達した場合、通常の常時録画データまたはイベント録画データの古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。



※録画領域を変更する場合、microSD カードの初期化が必要となり、記録されたデータが全て消去されます。変更する場合は必要に応じてパソコンなどへバックアップを行なってから設定を変更してください。

映像を撮る

録画を開始する (電源を ON にする)

車両キースイッチを ACC または ON にしてください。録画が開始されます。



▲ アドバイス

microSD カードチェック機能
本製品では起動時に microSD カードをチェックし、カードが破損していた場合は液晶表示で異常をお知らせするため、撮り逃しを防止できます。
※対処方法に関しては【メッセージ確認表】を参照ください。

リヤカメラの LED ランプについて
リヤカメラの LED ランプは起動中常に緑点灯します。点灯しない場合は接続を確認してください。

録画を終了する (電源を OFF にする)

車両キースイッチを OFF にしてください。



録画面面表示



アイコン	表示内容
① FullHD HD	録画サイズの設定を表示
② Hi Lo	画質の設定 (Hi: 高画質 / Lo: 低画質) を表示
③ REC REC G REC M REC D REC T	録画種類を表示 REC: 常時録画 REC G: 衝撃録画 REC M: マニュアル録画 REC D: 後続車接近録画 REC T: タイムラプス 1 コマ
④ F H R H	HDR 機能が有効であることを表示 F: フロントカメラ R: リヤカメラ H: HDR
⑤ ALL EVENT 録画領域	上書き禁止の設定を表示 またイベント録画データが上限まで達している場合はアイコンが切り替わります。
⑥ (Speaker icon) (Volume icon)	音声録音の設定 (ON 大 / ON 小 / OFF) を表示
⑦ (GPS icon)	GPS の受信状態を表示

■液晶表示の切替えについて

録画面面の表示はスイッチを【◀】または【▶】方向へ長押しするたびに、フロントカメラの映像とリヤカメラの映像が切り替わります。



■音量を調整する

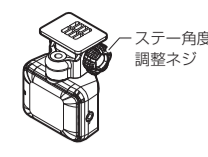
- ・本体の確認音やアナウンス音、記録映像再生時の音量を【OFF/1~10】の 11段階から選択することができます。
- ・音量を OFF に設定していても、メッセージ表示時の効果音は鳴ります。
- ・お買い上げ時は【5】に設定されています。

■録画方法

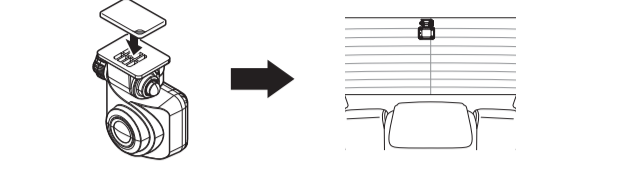
- 録画面面上でスイッチを【▲】または【▼】方向へ長押しし、【音量調整画面】を表示する。
- 【▲】または【▼】で音量を調整する。
・【▲】または【▼】の長押しで、押し続ける間 1 つずつ上げ下げすることができます。
- スイッチを短く押込みと調整した音量に設定され、録画面面に戻ります。
・一定時間操作を行わないと自動的に録画面面に戻ります。(調整した音量は保存されます)

取付方法

- ※本書ではリヤガラスへの取付けを例に説明を行います。
- 1) スターの角度調整ネジを緩めた状態で仮固定し、リヤカメラの取付角度を前後左右に調整します。調整後にネジを締めます。
・仮固定する際は、市販の粘着力の弱いテープなどを使用してください。
・スター部をリヤガラスに仮着せ、液晶の映像を確認しながらリヤカメラが地面と垂直になるように角度を調整してください。

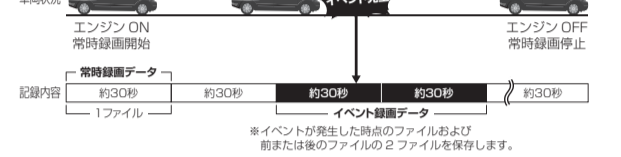


- 2) 付属の脱脂クリーナーで取付スターおよびリヤガラスを清掃し、よく乾かした後、取付スターに両面テープを貼付け、リヤガラスに貼付けます。



映像の記録について

本製品の記録方法は「常時録画」と「イベント録画」があります。



※イベントが発生した時点のファイルおよび前または後のファイルの 2 ファイルを保存します。

■事故発生時の衝撃が弱い場合、衝撃による映像の記録ができない場合があります。その際は常時録画の映像をご確認ください。

▲ アドバイス

- ・microSD カードの容量がいっぱいになると、常時録画、イベント録画それぞれの録画領域の古いデータから順に上書きして新しいデータを記録します。
・起動直後や録画データの記録直後にスイッチ操作や衝撃を検出すると、記録されないことがあります。
- ・スイッチ操作または衝撃による録画データの保存中は、スイッチ操作や衝撃を検出しても、新しく記録することはできません。
- ・LED ランプが点灯または点滅している場合は、映像を記録することはできません。設定を終了させるか、メッセージを解除してください。

常時録画について

車両キースイッチを ON にした後から車両キースイッチを OFF にするまでを、常時録画データとして microSD カードに自動で記録を続けます。
※駐車監視常時録画データも常時録画の領域に記録されます。

イベント録画について

イベント録画には下記の 4 種類があります。

- 【衝撃録画】.....衝撃を検出した時点のファイルを記録
- 【マニュアル録画】.....マニュアル録画スイッチを押した時点のファイルを記録
- 【後続車接近録画】.....後続車が接近したことを検出した時点のファイルを記録
- 【駐車監視衝撃録画】.....駐車監視モード中に衝撃を検出した時点のファイルを記録

●ファイル名称は以下の内容で保存されます。

録画を開始した年月日時分秒※ 録画データ種類

YYYYMMDD_hhmmss_ F/R | S/M/E | XXX|.AVI

※年月日および時分秒は本体に設定された F: フロントカメラ S: 運行開始
日時情報をもとに記録されます。 R: リヤカメラ M: 運行中 E: 運行終了

例) 2023/6/9 17:23:45 に常時録画を開始したフロントカメラ映像のフォルダー名とファイル名

NORMAL	FRONT	20240609_172345_F_S_Nor.AVI	運行開始
		20240609_172415_F_M_Nor.AVI	
		20240609_172445_F_M_Nor.AVI	
		...	
		20240609_172645_F_E_Nor.AVI	運行終了

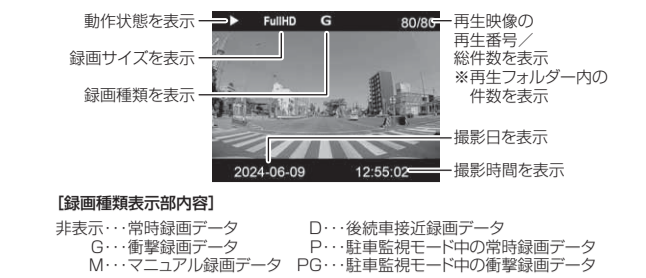
■録画データ種類別の表示について

表示	内容	表示	内容
Nor	常時録画データ	Gsn	衝撃録画データ
Man	マニュアル録画データ	Rea	後続車接近録画データ
P_Nor	駐車監視常時録画データ	P_Gsn	駐車監視衝撃録画データ

※また録画状況により下記の内容が追記される場合があります。

表示	内容	表示	内容
Res	復元されたデータ	c	高温または低温状態により、録画を終了したデータ
SDE	録画中に電源OFFされたデータ	s	緊急録画停止機能による録画データを表示
Rst	日時情報が初期化された状態で録画されたデータ	v	電圧低下により駐車監視モードが終了したデータ

再生画面表示



【録画種類表示部内容】
 非表示…常時録画データ D…後続車接近録画データ
 G…衝撃録画データ P…駐車監視モード中の常時録画データ
 M…マニュアル録画データ PG…駐車監視モード中の衝撃録画データ



スイッチ操作	短押し	長押し
押し込む	再生 / 一時停止を行う	再生中のデータを最初から再生する
▲方向へ押す	次のデータへ進む	音量を上げる
▼方向へ押す	前のデータへ戻る	音量を下げる
◀方向へ押す	ファイルリストに戻る	フロントカメラの映像、リヤカメラの映像を切替える
▶方向へ押す	—	フロントカメラの映像、リヤカメラの映像を切替える

フロントカメラの映像とリヤカメラの映像を同時に表示することはできません。
 1 画面ずつの切替表示となります。

パソコンで映像を再生する

本製品で録画した映像は、弊社 HP よりダウンロードできる専用ビューソフトを使用することで、加速度などの情報と併せて映像を見ることが出来ます。
 ※ 専用ビューソフト以外の再生ソフトを使用すると正常に再生できない場合があります。

アドバイス

- ビューソフトを使用する際は、下記に対応するパソコンのスペックを推奨します。
 OS：日本版 Windows 10 / 11 ※タブレット PC を除く
 CPU：Intel Core i5 プロセッサ 2.7GHz 同等以上を推奨
 グラフィックス：Intel HD Graphics 620 同等以上を推奨
 メモリー：8GB 以上を推奨
 モニター解像度：Full HD (1920 × 1080 ピクセル) 以上を推奨
- パソコンの OS アップデートによりビューソフトが正常に動作しなくなった場合は最新版のビューソフトをダウンロードし、お試しください。

ビューソフトを使用する前に
 本体から microSD カードを抜いてください。microSD カードを抜く際は、車両キースイッチを OFF し、本体 LED の消灯を確認後、引き抜きます。
 ・ microSD カードを取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜く。
 ・ 挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで挿し込んでください。



※ 挿入する時は逆の手順で行ってください。また必ず液晶側に microSD カードのコロが見えるように挿入してください。逆方向に無理矢理挿入すると破損します。

注意

- 本製品が動作中、通気孔付近やレンズ、SD カードスロット周辺、SD カードは特に高温になりやすいため、触れる際はご注意ください。
- 本製品が動作した状態（駐車監視モード中含む）で microSD カードの抜き挿しを行わないでください。microSD カードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず車両キースイッチを OFF 後、本製品の LED が完全に消灯したことを確認し、microSD カードの抜き挿しを行ってください。
- ※ 駐車監視モード動作中は駐車監視モードを終了後、取り出しを行ってください。

先行車発進お知らせ機能

停車時に前方の車両の発進を検出した場合、メッセージ画面表示を行い、設定時間内に走行を開始しないと音声またはアラームでお知らせします。



- ・ 自車が停止状態の時のみ動作します。
- ・ 先行車との距離、位置や周囲の状況、明るさ、気象条件等によって正しく動作しない場合があります。
- ・ 画像情報を基に動作するため、先行車以外の周辺物や景色の変化でもお知らせを行う場合があります。
- ・ 先行車の形状や色により、正しく動作しない場合があります。
- ・ 画面表示設定が [OFF] の場合、メッセージ画面表示は行いません。

前方信号お知らせ機能

停車時に前方の信号機が青信号に変化した場合、メッセージ画面表示を行い、設定時間内に走行を開始しないと音声またはアラームでお知らせします。



- ・ 自車が停止状態の時のみ動作します。
- ・ 信号機との距離、位置や周囲の状況、明るさ、気象条件等によって正しく動作しない場合があります。
- ・ 画像情報を基に動作するため、信号機以外の周辺物や景色の変化でも前方信号お知らせを行う場合があります。
- ・ 画像情報内に複数の信号機が存在する場合、自車進行方向以外の信号機をお知らせする場合があります。
- ・ 信号機の種類、色、明るさにより、正しく動作しない場合があります。
- ・ 矢印信号などは検出できません。
- ・ 画面表示設定が [OFF] の場合、メッセージ画面表示は行いません。

キャリブレーションを行う

運転支援機能を使用する場合は必ずキャリブレーションを行ってください。運転支援機能が正常に機能しない場合があります。

- ・ キャリブレーションは他の車両の通行の妨げにならない安全な場所で行ってください。またなるべく平坦な場所で行ってください。
- ・ 運転者は走行中の操作を絶対に行わないでください。必ず停車した状態で操作を行ってください。

キャリブレーション方法

- 録画面画上でスイッチを長く押し込み、[メインメニュー] を表示する。
- スイッチを [▼] 方向へ 2 回押しして [運転支援機能] を選択してスイッチを短く押し込む。
- スイッチを [▲] または [▼] 方向に押し、[フロントキャリブレーション] または [リヤキャリブレーション] を選択してスイッチを短く押し込む。
- [フロントキャリブレーションを行う場合] または [リヤキャリブレーションを行う場合] を参考にキャリブレーションを行ってください。

フロントキャリブレーションを行う場合

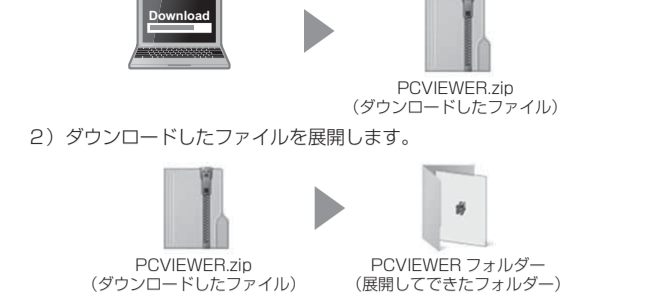
- フロントカメラの角度を調整し、下記範囲内に収まる様に上下方向の調整を行います。
- フロントカメラの向きの調整およびスイッチを [▲] [▼] 方向に押し、赤色の縦線が車線の中心に合うように左右方向の調整を行います。
- 手順 1、2 の調整後、スイッチを短く押し込み完了です。

リヤキャリブレーションを行う場合

- リヤカメラの取付向きを調整し、黄色の縦線が車線の中心に合う様に左右方向の調整を行います。
- スイッチを [▲] [▼] 方向に押し、赤色の縦線が道路の水平線に合うように調整を行います。
- 手順 1、2 の調整後、スイッチを短く押し込み完了です。

ビューソフトを使用する

1) 弊社ホームページ(https://www.e-comtec.co.jp/)のお客さまサポート、ビューソフトダウンロードページより専用ビューソフトをダウンロードします。



- ダウンロードしたファイルを展開します。
- 本体から抜き取った microSD カードをパソコンへ挿入します。
- 2) で展開したフォルダー内にあるビューソフトをダブルクリックします。
- microSD カード内の記録データが読み込まれるため、再生したいファイルを選び [再生] ボタンを押すと映像が再生されます。

専用ビューソフトの詳細に関しては弊社ホームページをご確認ください。

運転支援機能について

- ・ 本製品は安全で快適な運転をサポートする運転支援機能を搭載しています。
- ・ 本機能を使用する場合は必ずキャリブレーション(補正)を行ってください。
- ・ 本製品の運転支援機能は下記の 7 つの機能を搭載しています。

項目	内容
先行車発進お知らせ機能	先行車の発進を検出し、お知らせを行います。
前方信号お知らせ機能	前方の信号機が青信号であることを検出し、お知らせを行います。
先行車接近お知らせ機能	先行車への接近を検出し、お知らせを行います。
先行車接近継続お知らせ機能	先行車への接近が継続していることを検出し、お知らせを行います。
後続車接近お知らせ機能	自車への後続車の接近を検出し、お知らせを行います。
ドライブサポート機能	急加速や急減速等、一定以上の「G(加速・減速)」を検出し、お知らせを行います。
車速アラーム機能	設定した速度を超えた場合にお知らせを行います。

運転支援機能をご使用する前に下記内容をご確認ください。

- ・ 運転支援機能は運転者の負担軽減を目的とし、**周辺状況、走行状態の変化を補助的にお知らせする機能**です。すべての周辺状況、走行状態の変化を判断することはできません。お知らせの無にかかわらず、**必ず運転者が状況・状態を確認してください。**
- ・ 一部機能は GPS を受信していない状態では動作しません。
- ・ 本体の取付位置、角度、ガラスの汚れなどにより正しく動作しない場合があります。
- ・ 画像情報を基に動作するため、**天候(雨・雪・濃霧など)、逆光などにより認識が行えずお知らせできない場合や、先行車や後続車、信号機以外の周辺物や景色の変化などでもお知らせを行わず場合があります。**
- ・ 運転支援機能作動時の表示画面は録画ファイルに記録されません。
- ・ 画面表示が [OFF] の場合、メッセージ画面表示は行いません。

先行車接近お知らせ機能

設定した速度以上で走行中に前方の車両に接近したことを検出した場合、画面表示を行い、設定時間経過すると音声またはアラームでお知らせします。



- ・ GPS を受信していない状態では動作しません。
- ・ 自車が設定した速度以上で走行時のみ動作します。
- ・ 先行車との距離、位置や車線幅、周囲の状況、明るさ、気象条件等によって正しく動作しない場合があります。
- ・ 画像情報を基に動作するため、先行車以外の周辺物や景色の変化でもお知らせを行う場合があります。
- ・ 先行車の形状や色により正しく動作しない場合があります。

先行車接近継続お知らせ機能

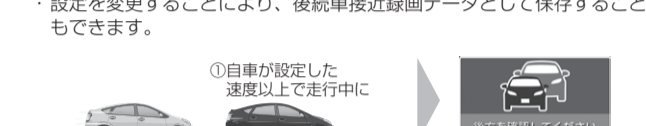
先行車接近お知らせ後、設定している時間継続して先行車に接近し続けている場合、意図しないおわり運転防止のため画面表示を行い、設定時間経過すると音声またはアラームでお知らせします。



- ・ 本機能は先行車接近お知らせ機能と連動しているため、先行車接近お知らせ機能が [OFF] の場合は設定できません。
- ・ 接近中は 10 秒ごとに 3 回までお知らせを行います。
- ・ GPS を受信していない状態では動作しません。
- ・ 先行車との距離、位置や車線幅、周囲の状況、明るさ、気象条件等によって正しく動作しない場合があります。
- ・ 画像情報を基に動作するため、先行車以外の周辺物や景色の変化でもお知らせを行う場合があります。
- ・ 先行車の形状や色により正しく動作しない場合があります。

後続車接近お知らせ機能

設定した速度以上で走行中に、後続車が設定した距離以内に設定した秒数以上接近したことを検出した場合、メッセージ画面表示を行い、設定時間経過すると音声またはアラームでお知らせします。



- ・ GPS を受信していない状態では動作しません。
- ・ 自車および後続車が各設定内容と一致した時のみ動作します。
- ・ 後続車との距離、位置や車線幅、周囲の状況、明るさ、気象条件等によって正しく動作しない場合があります。
- ・ **夜間では後続車のヘッドライトの光量により車両位置が判別できず、接近お知らせを行うことができません。**
- ・ 画像情報を基に動作するため、後続車以外の周辺物や景色の変化でも接近お知らせを行う場合があります。
- ・ 後続車の形状や色により、正しく動作しない場合があります。
- ・ 画面表示設定が [OFF] の場合、メッセージ画面表示は行いません。

ドライブサポート機能

- ・ 急加速や急減速等、一定以上の「G(加速・減速)」を検出した場合、音声またはアラームでお知らせします。
- ・ 運転状況に応じてアナウンスは異なります。

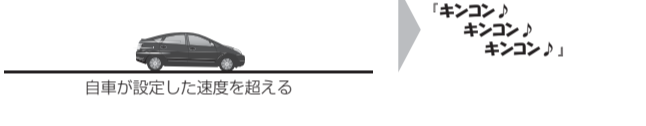
運転状況	内容
急加速時	ビビット 急加速を検知しました。
急減速時	ビビット 急ブレーキを検知しました。
急ハンドル時	ビビット 急ハンドルを検知しました。



- 例) 急ブレーキを行なった場合
- 「ビビビ」急ブレーキを検知しました。」
- アドバイス**
- ・ G センサーの設定に応じて検出レベルが変化します。
 - ・ アラームが鳴らないように運転をすることで、加速・減速など運転をするの目安にしてください。
 - ・ スイッチ操作または衝撃により映像を記録している時はドライブサポートは作動しないことがあります。

車速アラーム機能

- ・ 設定した速度を超えた場合に、音声またはアラームでお知らせします。
- ・ 警告後 1 分間は再アラームを行いません。



設定方法

本製品の設定は、本体のメインメニューから変更を行うことができます。

【おまかせ録画】、【録画サイズ】、【フレームレート】、【画質】、【イベント録画領域】設定を変更した際は microSD カードの内容をすべて初期化します。録画データが必要な場合は、必ずパソコンに保存してください。

設定画面での操作方法

- 録画面画上でスイッチを長く押し込み、設定画面の [メインメニュー] を表示する。
- [録画・録音設定] が選択されているのでスイッチを短く押し込む。
- 【おまかせ録画】が選択されているのでスイッチを短く押し込む。
- [SD カードの初期化] 確認画面が表示されるので、初期化しても問題がなければスイッチを短く押し込む。

- スイッチを [▲] 方向へ 1 回押し [おすすめ] を選択する。
- スイッチを短く押し込むと変更が決定され、項目選択画面に戻る。
- スイッチを [◀] 方向へ長押しし、設定画面を抜けると microSD カードの初期化が開始される。
 - ・ 録画面画に戻らず続けて別項目を設定することもできます。
- 初期化完了後、録画面画に戻ります。

設定一覧

表内の【太字】は初期設定を示します。

項目	項目説明	設定値	設定内容
おまかせ録画設定	記録する映像の録画サイズ、フレームレート、画質を一括で設定します。 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます。	おすすめ	Full HD (1920x1080)、17.5fps、高画質設定で記録を行います。
		【 キレイ 】	Full HD (1920x1080)、27.5fps、高画質設定で記録を行います。
		ロング	HD (1280x720)、17.5fps、低画質設定で記録を行います。
録画サイズ設定	記録する映像の録画サイズを設定します。 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます。	【FullHD(1920 × 1080)】	Full HD (1920x1080) で記録を行います。
		HD(1280 × 720)	HD (1280x720) で記録を行います。
フレームレート設定	記録する映像のフレームレートを設定します。 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます。	17.5fps	17.5fps で記録を行います。
		【 27.5fps 】	27.5fps で記録を行います。
画質設定	記録する映像の画質を設定します。 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます。	タイムラプス1コマ	1 秒間に 1 枚の画像を撮影し、15fps の映像に短縮して記録します。
		【 高画質 】	高画質で記録を行います。
フロントカメラ輝度設定	フロントカメラで撮影する映像の明るさを設定します。	低画質	低画質で記録を行います。
		明 (+1)	標準より 1 段階明るい明るさで記録します。
		【 標準 】	本製品の標準の明るさで記録します。
		暗 (-1)	標準より 1 段階暗い明るさで記録します。
リヤカメラ輝度設定	リヤカメラで撮影する映像の明るさを設定します。	明 (+3)	標準より 3 段階明るい明るさで記録します。
		明 (+2)	標準より 2 段階明るい明るさで記録します。
		明 (+1)	標準より 1 段階明るい明るさで記録します。
		【 標準 】	本製品の標準の明るさで記録します。
リヤカメラ上下反転設定	リヤカメラで撮影する映像の上下方向を設定します。	暗 (-1)	標準より 1 段階暗い明るさで記録します。
		【 標準 】	取付ステーを上向きで取付けた場合に設定します。
		反転	取付ステーを下向きで取付けた場合に設定します。
		正像	後方を直接確認したような映像で表示を行います。
リヤカメラ鏡像設定	本体の液晶ディスプレイで表示するリヤカメラの映像の表示を設定します。	【 鏡像 】	後方をバックミラーで確認したような映像で表示を行います。
		OFF	音声の録音を行いません。
録音設定	記録する映像に音声の録音を行うか設定します。	【 ON (大) 】	大きめの音量で音声の録音を行います。
		ON (小)	小さめの音量で音声の録音を行います。
イベント録画領域設定	SD カード容量内におけるイベント録画のデータ保存領域の割合を設定します。 ※設定を変更すると microSD カードが初期化されます。	10%	全録画領域の 10% をイベント録画データの領域に設定します。
		【 20% 】	全録画領域の 20% をイベント録画データの領域に設定します。
		30%	全録画領域の 30% をイベント録画データの領域に設定します。
上書き禁止設定	録画データが SD カード容量の上限まで達した場合の動作を設定します。	【 OFF 】	すべての録画データを上書きします。
		イベント録画	イベント録画データのみ上書きされません。
全録画	すべての録画データは上書きされます。		

項目	項目説明	設定値	設定内容
G センサー設定	衝撃を検出する感度を前後・左右・上下それぞれ設定します。	OFF	衝撃検出での録音を行いません。
		0.1G ~ 【 0.6G 】	0.1G (敏感) ~ 1.0G (鈍感) の設定した感度で衝撃を検出し録音を行います。
タイムスタンプ設定	録画データに録画日時を埋め込むかどうかを設定します。	OFF	録画データに録画日時を埋め込みません。
		【 ON 】	録画データに録画日時を埋め込みます。

項目	項目説明	設定値	設定内容
緊急録音停止設定	緊急録音停止機能が作動する衝撃感度を設定します。 ※緊急録音停止機能に関しては【緊急録音停止設定について】をご確認ください。	OFF	強い衝撃を検出しても録音を停止しません。
		1.1G ~ 【 1.5G 】 ~ 2.0G	1.1G (敏感) ~ 2.0G (鈍感) の設定した感度で衝撃を検出し録音を停止します。
液晶明るさ設定	液晶ディスプレイの明るさを設定します。	【 明るい 】	標準より 1 段階明るい明るさで表示します。
		【 標準 】	本製品の標準の明るさで表示します。
画面表示設定	録画モード中の液晶ディスプレイの表示内容を設定します。	【 暗い 】	標準より 1 段階暗い明るさで表示します。
		OFF	液晶ディスプレイの表示を行いません。スイッチを押し込んだ時のみ、液晶ディスプレイを 30 秒間表示し、消灯します。
		【 速度運動 】	時計とカレンダーを常に表示します。スイッチを押し込むと 30 秒間録画映像を表示します。
		時計	起動時の首を確保し、消灯します。
録音お知らせ設定	起動時の音を設定します。	ON (音声)	起動時に音でお知らせします。
		【 ON (アラーム) 】	起動時にアラームでお知らせします。
日時設定	本製品の日時を設定します。	—	設定方法は【日時を設定する】をご確認ください。※ GPS 衛星受信時に自動で補正されます。
		【 無効 】	設定メニューに入る際にパスワードの入力は不要です。
パスワード設定	※他人に録画データを見られないようになど、プライバシーの保護やセキュリティを強化することができます。	有効	設定メニューに入る際に【パスワード登録】で設定したパスワードの入力が必要です。
		【 パスワード登録 】	任意の 4 桁の数字を登録します。
SD カードの初期化	工場出荷状態に戻す microSD カードの録画データを完全に初期化を行います。 本製品に記録された 録画データおよび設定情報をすべて消去 します。	—	—

項目	項目説明	設定値	設定内容
駐車監視モード設定	駐車監視モードの設定をします。	【 OFF 】	駐車監視モードを設定しません。
		ON	駐車監視モードを設定します。
駐車監視録画方式設定	駐車監視録画方式を設定します。	【 衝撃クック 】	駐車監視モード中、衝撃録画のみ記録します。
		【 常時・衝撃 】	駐車監視モード中、常時録画および衝撃録画の記録を行います。
駐車監視録画時間設定	駐車監視モード中の衝撃を検出する感度を設定します。	タイムラプス	駐車監視モード中、1 秒に 1 枚の静止画像を記録し、実際の時間より短い動画として保存することで、長時間の常時録画および衝撃録画の記録を行います。
		0.02G ~ 【 0.08G 】 ~ 0.3G	設定した感度で衝撃を検知します。(0.02G 単位で設定可能)
駐車監視録画時間設定	駐車監視モードの動作時間を設定します。	0.02G ~ 24 時間	設定した時間で駐車監視モードを停止します。(30分・1:30・3:00・6:00・12:24 時間で設定可能)
		常時 ON	駐車監視モードを常時 ON します。
駐車監視録画時間設定	駐車監視モードの動作時間を設定します。	11.7V ~ 【 12.2V 】	設定したバッテリー電圧を超過すると駐車監視モードを停止します。(0.1V 単位で設定可能)
		ON (録画停止)	次回起動時にアラウンスを行い、上書きを行わないように録音を停止します。
駐車監視録画お知らせ設定	駐車監視中に衝撃録画を行なった場合の本体の動作、お知らせ方法を設定します。	【 ON (お知らせのみ) 】	次回起動時にアラウンスを行わず、録音を開始します。
		OFF	次回起動時にアラウンスを行わず、録音を開始します。

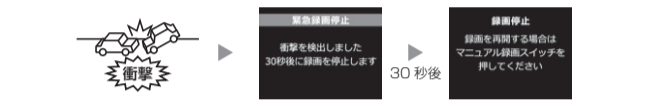
項目	項目説明	設定値	設定内容
駐車監視降車キャンセル設定	車両から降車する際の振動や衝撃を検出して、駐車監視衝撃録画データとして記録を行わない時間を設定します。	1分	車両キー OFF 後、1 分間衝撃を検出しても記録を行います。
		[3分]	車両キー OFF 後、3 分間衝撃を検出しても記録を行います。
		5分	車両キー OFF 後、5 分間衝撃を検出しても記録を行います。
駐車監視乗車キャンセル設定	車両から乗車する際の振動や衝撃を検出して、駐車時衝撃検出アナウンスを行わない時間を設定します。 ※アナウンスのみキャンセルされ、駐車監視衝撃録画データは記録されます。	1分	車両キー ON 後、1 分間衝撃を検出してもアナウンスを行います。
		[3分]	車両キー ON 後、3 分間衝撃を検出してもアナウンスを行います。
		5分	車両キー ON 後、5 分間衝撃を検出してもアナウンスを行います。

項目	項目説明	設定値	設定内容
フロントキャリブレーション	—	—	フロントカメラのキャリブレーションを行います。
リヤキャリブレーション	—	—	リヤカメラのキャリブレーションを行います。
先行車発進お知らせ設定			
お知らせ設定	お知らせする方法を設定します。	[OFF]	先行車発進お知らせを行いません。
		ON (音声)	先行車発進お知らせを音声で行います。
		ON (アラーム)	先行車発進お知らせをアラームで行います。
警報時間設定	検出してからお知らせを行うまでの時間を設定します。	検出時お知らせ	前方車両の発進を検出し、メッセージ画面の表示と同時にお知らせを行います。
		[3秒後]	前方車両の発進を検出し、メッセージ画面の表示から3秒間走行を開始しないとお知らせを行います。
		5秒後	前方車両の発進を検出し、メッセージ画面の表示から5秒間走行を開始しないとお知らせを行います。
前方信号お知らせ設定			
お知らせ設定	お知らせする方法を設定します。	[OFF]	前方信号お知らせを行いません。
		ON (音声)	前方信号お知らせを音声で行います。
		ON (アラーム)	前方信号お知らせをアラームで行います。
警報時間設定	検出してからお知らせを行うまでの時間を設定します。	検出時お知らせ	青信号を検出し、メッセージ画面の表示と同時にお知らせを行います。
		[3秒後]	青信号を検出し、メッセージ画面の表示から3秒間走行を開始しないとお知らせを行います。
		5秒後	青信号を検出し、メッセージ画面の表示から5秒間走行を開始しないとお知らせを行います。
先行車接近お知らせ設定			
お知らせ設定	お知らせする方法を設定します。	[OFF]	先行車接近お知らせを行いません。
		ON (音声)	先行車接近お知らせを音声で行います。
		ON (アラーム)	先行車接近お知らせをアラームで行います。
警報時間設定	検出してからお知らせを行うまでの時間を設定します。	検出時お知らせ	前方車両への接近を検出し、メッセージ画面の表示と同時にお知らせを行います。
		[3秒後]	前方車両への接近を検出し、メッセージ画面の表示から3秒間走行を開始しないとお知らせを行います。
		5秒後	前方車両への接近を検出し、メッセージ画面の表示から5秒間走行を開始しないとお知らせを行います。
走行速度設定	お知らせおよび録画を行う自身の走行速度を設定します。	50 ～ [90]	設定速度以上で走行時にお知らせを行います。

走行速度設定	お知らせおよび録画を行う自身の走行速度を設定します。	50 ～ [90]	100km/h	設定速度以上で走行時にお知らせを行います。
--------	----------------------------	------------------	---------	-----------------------

緊急録画停止設定について

- 緊急録画停止機能とは、事故などで強い衝撃を検出した後の約 30 秒後に、自動で録画を停止し、重要なデータの上書きを防止する機能です。
 - ※ 前後・左右・上いずれかの衝撃が設定値を超えた際に録画を停止します。
- 衝撃を検出する感度を [OFF/1.1G (敏感) ～ 2.0G (鈍感)] から選択できます。
- お買い上げ時は [1.5G] に設定されています。



マニュアル録画中に緊急録画停止機能が作動した場合、マニュアル録画データとして microSD カードに保存されます。

<div><div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div></div>	<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>
--	---

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

項目	項目説明	設定値	設定内容
フロントカメラ LED 表示	リヤカメラ LED 表示	本体動作	内容
緑点灯		録画中	録画中
緑点滅		録画中	・イベント録画中 ・駐車監視モード中の衝撃録画中
早い緑点滅	緑点灯	録画中	駐車監視降車キャンセル中 (衝撃クイック録画設定時以外)
緑 3 回点滅		録画中	駐車監視モード動作中 (衝撃クイック録画設定時以外)
早い緑点滅		録画停止	駐車監視降車キャンセル中 (衝撃クイック録画設定時)
橙 3 回点滅		録画停止	駐車監視モード動作中 (衝撃クイック録画設定時)
橙点灯		録画停止	・起動中・設定モード中 ・再生モード中 ・本体温度の高温または低温による動作停止中
橙点滅	緑点灯	録画停止	・メッセージ表示中 ・緊急録画停止中
緑・橙交互点滅		録画停止	本体ソフトウェアのアップデート中

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

駐車監視モードについて

- 別売オプションの HDROP-14 「駐車監視・直接配線コード」を使用することで、車両キースイッチ OFF 後も電源供給を行い、録画を行うことができます。
- HDROP-14 「駐車監視・直接配線コード」接続後はメインメニューより [駐車監視モード] の設定を変更してください。接続しただけでは駐車監視モードには移行しません。
- 別売オプションの HDROP-15 「直接配線コード」で接続しても駐車監視モードを使用することはできません。

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

<div><div><div><div></div></div></div><div><div><div></div></div></div></div>

録画サイズ	フレームレート	画質	記録される実際の録画時間	録画データ自体の長さ	合計記録時間
Full HD	27.5fps	高画質	約 30 分	約 65 分	約 32 時間
		低画質	約 40 分	約 80 分	約 39 時間
	17.5fps	高画質	約 35 分	約 70 分	約 35 時間
		低画質	約 45 分	約 90 分	約 35 時間
	7.5fps	高画質	約 40 分	約 80 分	約 35 時間
		低画質	約 50 分	約 105 分	約 44 時間
HD	27.5fps	高画質	約 8 時間	約 17 時間	約 87 時間
		低画質	約 10 時間	約 21 時間	約 87 時間
	17.5fps	高画質	約 35 分	約 70 分	約 295 分
		低画質	約 40 分	約 80 分	約 330 分
	7.5fps				